

オンライン診療 診療計画書

医療機関名	医療法人社団つるかめ会 小金井つるかめクリニック
住所	東京都小金井市本町 6-14-28 プラウドタワー3F
主治医	

ID: _____
ふりがな

患者氏名 _____ 様 男・女 明・大・昭・平 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 (_____ 歳)

オンライン診療で行う 診療内容	疾病名 : _____ 治療内容 : _____
オンライン診療と直接の 対面診療、検査の組み合 わせに関する事項	☐ 1ヶ月に1回、オンライン診療を実施する。 ただし、3ヶ月に1回以上は直接の対面診療を行う。 また CPAP・HOTは隔月の直接の対面診療 を行う必要がある。
診療時間に関する事項	☐ 診察時又は電話にて事前予約を行う。
オンライン診療の方法・ 使用する機器	☐ 患者側：スマートフォン 医師側：医療機関のパソコン、タブレット端末等の情報通信機器 利用するオンライン診療システム：curon（クロン） なお、オンライン診療の間には、当該システムに付随するチャット機能を用いて、 以下の情報伝達を行うことがある。 ・ 予約日時の調整 ・ ビデオ診察前後の時間調整
オンライン診療を行わな いと判断する条件	☐ 患者の心身の状態について、十分に必要な情報が得られていないと医師が判断した場合 ☐ 体調に変化が現れ、対面診療の必要性が認められた場合 ☐ 情報通信環境の障害等によりオンライン診療を行うことができない場合 上記条件に該当した場合は、直接の対面診療に切り替える。
患者による情報伝達の 協力	☐ オンライン診療の実施に際し、患者は診察に対し積極的に協力し、自身の心身に関する 情報を医師に伝達する必要がある。
急病急変時の対応方針	☐ 当院で対応できない場合には、以下のクリニックに紹介する。 多摩総合医療センター、武蔵野赤十字病院、公立昭和病院、杏林大学医学部付属病院等
複数の医師がオンライン 診療を実施する予定	☐ 有り ↳対応する医師の氏名：田中真人、深石貴大（小金井つるかめクリニック） （主治医不在時に代理で診察可能な医師）
情報漏洩等のリスクを踏 まえて、セキュリティリ スクに関する責任分界点 等の明示	☐ <u>想定されるセキュリティリスク</u> 医療機関・オンライン診療システム提供事業者または患者が使用する端末に対する サイバー攻撃等による患者の個人情報の漏洩・改ざん等 ☐ <u>医療機関及びオンライン診療システム提供事業者</u> に課される事項 オンライン診療の適切な実施に関する指針に定める情報セキュリティに関するルールを 厳守したシステムを構築し、常にその状態を保つこと ☐ <u>医師に課される事項</u> ・ セキュリティリスクを十分に勘案した上でオンライン診療システムを選択すること ・ 患者および医師がシステムを利用する際の権利、義務、リスク等を明示し、 かつ情報漏洩等のセキュリティリスク、医師・患者双方のセキュリティ対策の内容、 ・ 患者への影響等について、平易に説明できるオンライン診療システム ・ 提供事業者を選択すること なお、患者の行為により、セキュリティ事案や損害等が生じた場合、発生した直接的、 間接的、その他すべての損害について、医師は責任を負わない
オンライン診療の映像や 音声等の保存の可否	☐ 不要

～ 患者様へのご案内と注意事項 ～

1. オンライン診療の実施にかかる基本的な考え方

- 原則として、初診は直接の対面による診療を行う。
- オンライン診療は、触診等を行うことができない等の理由により、得られる情報が限られている。そのため初診以後も、同一の医師による対面診療を適切に組み合わせて行うことが求められる。
- オンライン診療を実施する都度、医師がその実施の可否を慎重に判断し、オンライン診療による診療が適切でない場合には、速やかにオンライン診療を中断し、対面による診療に切り替えることが求められる。
- オンライン診療は、患者がその利点および生ずるおそれのある不利益等について理解した上で、患者がその実施を求める場合に実施されるべきものであり、研究を主目的としたり医師側の都合のみで行ったりしてはならない。

2. オンライン診療に伴うセキュリティおよびプライバシーのリスクについて

- 患者は使用するシステムに伴うリスクを把握する
例) 生じうるリスク：スマートフォンの紛失や、ウイルス感染に伴う医療情報の漏洩等
取りうる対策：パスワード設定、生体認証設定、ウイルスソフトのインストール等
- 患者はオンライン診療を行う際は、使用するアプリケーション、OSが適宜アップデートされることを確認する
- 患者は医師側の了解なくビデオ通話を録音、録画、撮影してはならない
- 患者は医師のアカウント等情報を診療に関わりのない第三者に提供してはならない
- 患者は医師との通信中は、医師との同意がない限り第三者を参加させない
- 患者は原則、医師側が求めない限り、あるいは指示に反して、チャット機能の利用やファイルの送付などを行わない。特に外部 URL への誘導を含むチャットはセキュリティリスクが高いため行わない
- 対面診療の例外として初診でオンライン診療を用いる場合、患者は、顔写真付きの身分証明書で本人証明を行う。顔写真付きの身分証明書を有さない場合は、二種類以上の身分証明書をを用いて本人証明を行う。

3. 料金について

- お支払いは、クレジット決済のみとなります。
- 保険診療以外に別途料金（アプリ使用料・サービス等の費用・薬等の配送料）がご本人負担となります。
【アプリ使用料】 診察1回につき 300円（税抜）
【サービス等の費用】 情報通信料として 診察1回につき 500円（税抜）
【配送料】 院外処方せんの場合：レターパックプラス（対面受取） 520円
薬の配送の場合：ヤマト運輸 730円 ～
（重さ・地域・クール便によって料金が異なります）

以上

同意書

私は、上記の「オンライン診療 診療計画書」及び「患者様へのご案内と注意事項」に関する説明を受け、内容を理解し納得しましたので、診療計画と注意事項に従い、オンライン診療を受診することに同意いたします。

同意日：西暦 年 月 日

本人署名 _____

連絡先 _____

代諾者署名 _____（続柄）